

清元院庭園「古流・学問の庭」

三宝大荒神

縁をつなぎ 安心をとどけるお寺

第15号 清元院だより

「祈る」

「災害から命と寺を守る三宝大荒神」

清元院の裏山には深く急な谷があります。昔から、ひとたび大雨が降ると激流となり大量の土砂や大きな石が流れ出て度々お寺は被害を受けてきました。昭和60年にも床下浸水し、平成元年には位牌堂を水害から守るためコンクリート壁が作られ、平成27年には砂防ダムも建設されました。

科学の進歩により防災技術が発達し災害に備えることができるようになりました。しかしどんなに技術が進歩しようとも災害がゼロになることはないでしょう。ですから私たちは、はるか昔から人間の力の及ばない自然の営みに対して感謝の祈りを捧げ、同時に命や暮らしを脅かす自然の脅威に対して神仏に無事を願う祈りを捧げてきました。

清元院庭園の築山(つきやま)に一本の灯籠が立っています。灯籠の竿の部分には『三宝大荒神』『文政二(1819)年村中(むらじゅう)』と刻まれています。今から202年前の江戸時代に、荒神Ⅱ荒ぶる神の怒りを鎮めるために宮木の人々が奉納し、以西の仏教信仰の要である清元院を災害から守る祈りを捧げられたことが分かります。

近年、毎年自然災害に脅かされるようになりました。祈りによって守っていただいた清元院から、今度は以西そして日本・世界の無事を祈らずにはいられません。

誌上法話⑩

お知らせ

活動紹介

声

イベント情報

発行：曹洞宗大梁山清元院 住職 井上英之
 佛歴二五六四年 令和三年八月二日

誌上法話⑩

「8月の掲示板から」

私が先日、蓮の水やりをしていたところ、ふとこの言葉が頭に浮かんできました。水やりが退屈だったからかもしれませんが。これは究極の問いですから、こんなことを思いながら毎日過ごしていたら、くたびれてしまいますよね。でも時にはこのことを考えてみると、生き方のヒントが見えてくるかもしれませんよ。

お釈迦さまは2500年前に「無常」という教えを説かれました。この世の中に変わらないものは何もない、全てのものは変わっていく、だから明日も同じ一日がやってくるとは限らないのだとおっしゃいました。

コロナ禍で不要不急という言葉をよく耳にするようになりました。同時にその逆の「必要で至急」な大事なことは何なのか…と考える機会にもなりました。よくよく自分の生き方を振り返る機会をいただいたのですね。

もし今日が、
人生最後の日なら、
あなたは、
何をしますか。

無常の世に生きる私たちです。

いつその日が来てもよいように
「必要で至急」なことを後回しに
しないで、丁寧に過ごしたいもの
です。因みに水やりをしながら私
がしようと思ったことは…

・ありがたうを伝えたい人に会い
に行く
・普通の日を丁寧に過ごす
でした！

【お知らせ】

◀柵経日程変更▶

各家庭の仏壇を拝ませていただく「柵経」の時期が近づいてきました。今年から柵経の日程を変更しました。その理由は…

①酷暑で、丸一日の柵経は体の負担が大きいため。
(去年は熱中症になりました)

②午後の予定を空けて、葬儀などの急な法務に対応するため。

※ご理解、ご協力くださるようお願いいたします。

- 8/2 (月) 12:00 米子・名和・北栄・倉吉・鳥取
- 8/3 (火) 15:00 琴浦 (以西地区外)
- 8/4 (水) 15:00 琴浦 (以西地区外)
- 8/7 (土) 7:00 大父
- 13:00 平田平・大父木地
- 8/8 (日) 7:00 山川
- 13:00 山川木地
- 8/9 (月) 7:00 国実
- 8/10 (火) 7:00 大熊
- 8/11 (水) 7:00 金屋
- 8/12 (木) 7:00 竹内
- 8/13 (金) 7:00 宮木

◀納骨堂建設▶

4/24(土)に開催された、護持会役員会で納骨堂の建設が承認されました。

- 場所…開山堂左側物置を改修
- 費用…宗教法人清元院から
- 開堂時期…令和3年年内を予定
- 開堂理由

現在世の中で、既存のお墓に代わるものとして求められているのは、家族・夫婦・個人単位で独立して入れる場所です。そのため、室内納骨檀のニーズが高まっており、その願いに応え安心を届けようというものです。また以西地区は急速に少子高齢化が進行し、今後、大幅に檀家数が減少し、将来的に少ない檀家でお寺を維持しなくてはならないことが予想されます。納骨堂によって新たな檀信徒と縁が結ばれ、清元院の寺院運営が安定することも願い建設するものです。



◆活動紹介◆ 『清元院 生け花教室』 (毎週土曜日：午後4時から)

毎週土曜日、午後4時から。明るい笑い声とともに生け花教室が始まります。先生はお寺の大きい奥さん。流派は「未生流」です。現在生徒は3名、仲良く楽しいお稽古です。(たまに先生が厳しいときもあります…(-_-;)) 花材は各自が家から持ち寄ることも多く、気取らない季節のものを 사용합니다。天気が良ければ外で青空教室になることも！ お楽しみは最後のお寺カフェ。庭を眺める書院や本堂でゆっくりおしゃべり。見学大歓迎♪ 参加希望の方お待ちしております♪

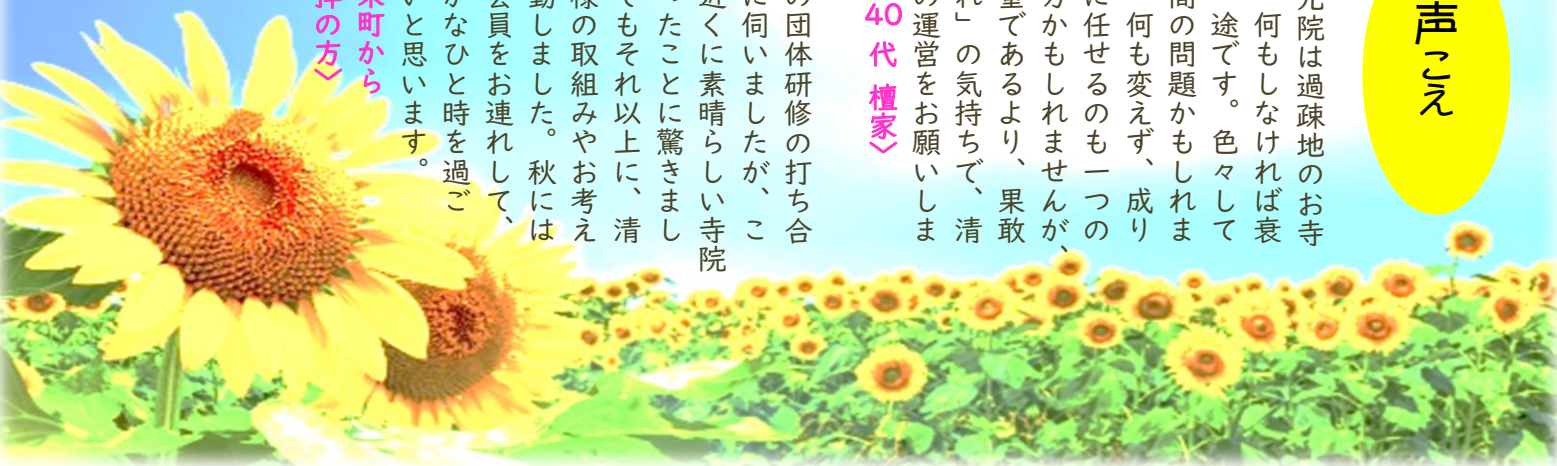
秋の団体研修の打ち合わせに伺いましたが、こんな近くに素晴らしい寺院があったことに驚きました。でもそれ以上に、清元様の取組みやお考えに感動しました。秋にはぜひ会員をお連れして、穏やかなひと時を過ごしたいと思います。

〈北栄町から参拝の方〉

清元院は過疎地のお寺です。何もしなければ衰退の一途です。色々しても時間の問題かもしれません。何も変えず、成り行きに任せるのも一つのやり方かもしれませんが、「慎重であるより、果敢であれ」の気持ちで、清元院の運営をお願いします。

〈40代 檀家〉

声こえ



Events

「てらとも」 大募集

てらとも(寺友)は、清元院の日常のちよつとした作業や行事のお手伝いをしてほしいよ!お寺を使って会やイベントをしてみようかな!という人たちの集まりです。お檀家でも檀家でなくても構いません。都合のつくときに都合のつく方で行います。

現在11名です。

お檀家でない清元院ファンの方もおられます。気楽な会です。やってみようかなという方は住職に一声かけてくださいね。

第6回
9/20 お地藏様づくり教室

・9月20日(月)敬老の日
・午後1時半から
・参加費 2000円(実費)
・講師:倉吉八幡窯の小原先生
※感染症予防に配慮して行います。



参加希望の方は、事前にご連絡ください。
(方法は何でも結構です)

8/13 お盆にクレープ屋さん
がやってくる!

ジラソーレカフェ(Girasole cafe)さんがキッチンカーで出店
◆8月13日 午前中
◆各種クレープ&ドリンク



住職のおススメはおかずクレープ&ドリンクです!

本堂階段が
新しくなりました!

段を増やしてゆるやかにしました。手すりも真ん中に付けてお参りしやすくなりました。安心してお参りくださいね。

お盆に大好評!
メダカすくい
グッピーすくい

今年もやります!
○8月13~15日
○本堂前
○一人5匹まで
○金魚すくいと同一やり方です。

今年も増えました!
・銀色のメダカ 約500匹
・グッピー 約500匹

【注】グッピーは熱帯のメダカ(熱帯魚)です。10月には屋内の水槽に移し、加温が必要です。



◆これからの行事

- ◇8月6日 施食会
- ◇8月14日 初盆合同法要
- ◇8月15日 戦没者慰霊祭
- ◇9月20日 お地藏様作り教室
- ◇9月23日 彼岸の中日
※8~16時先祖供養(希望者)
※当日申込
- ◇10月11日
・永代供養合同法要 13時半
・永代供養墓見学会 14時半
- ◇12月31日 除夜の鐘
年越しそば
- ◆月例会 ※申込不要
- ◇写経写仏の会
・第1日曜 午後3時
参加費 実費300円
- ◇坐禅会
・第3日曜 午前6時
朝粥付 実費300円
- ◇お寺ヨゴ
・第4水曜 午後7時30分
参加費 1500円



清元院

住職 井上 英之

〒689-2522 鳥取県東伯郡琴浦町宮木 57

TEL0858-55-7063 fax 0858-55-7064 携帯 090-4923-8768

メール inoterai1@mx1.tcbnet.ne.jp facebook:井上英之 清元院